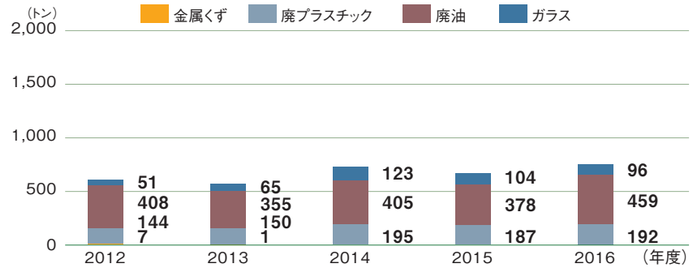
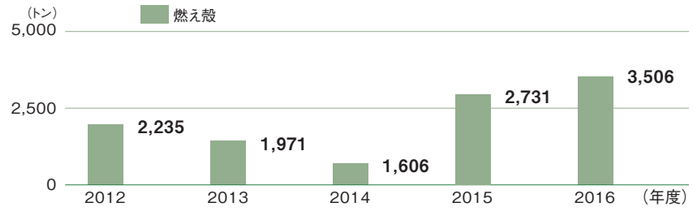
事業活動にともなう環境負荷低減のための取り組み

廃棄物削減への取り組み

循環型社会の構築のためには、廃棄物の発生抑制、再使用、資源化の促進が必要です。ウッドワンでも廃棄物の削減を重要課題として位置づけ、抑制を最優先に活動しています。それでも発生したものは、熱回収等でリサイクルに利用しています。
引き続きリサイクル促進に取り組み、廃棄物の削減はもとより最終処分で有効活用できるように努めていきます。

主な廃棄物の排出量推移





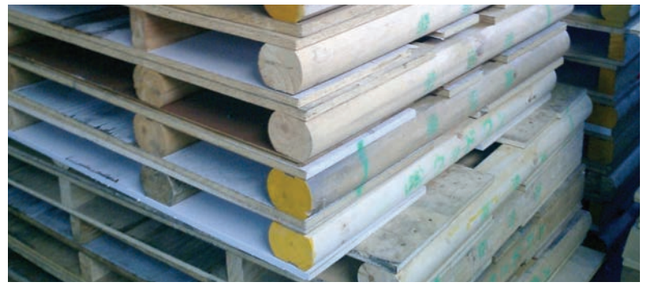
輸送時の環境負荷低減

排出ガスの削減

輸送手段としてはトラックが中心ですが、ウッドワンでは環境への影響を考え、モーダルシフトを推進しています。実例として、北海道への輸送は船を利用しています。また、一部を鉄道コンテナへ変更するなど、環境負荷の低い輸送手段に転換しています。物流倉庫での作業においてはフォークリフトを軽油車からバッテリー車に変更することで社内でも環境負荷の低い運搬手段をとっています。
また、積み山を一定にしたり、パレット枚数を減らしたりすることでトラック1台当りの積載量を増やし、トラック台数の削減にも努めています。
さらに、ドライバーの安全教育とともにアイドリングストップを励行しています。

資源の有効活用

建築中の施工現場において、一般的に階段などは保護シートを用意する必要がありますが、ウッドワンでは梱包材を有効利用することで省資源に努めています。階段部材の梱包用ダンボールは施工現場で開梱後、施工中のキズを防止する保護材として使用できます。
また、ウッドワンでは1本の木を有効活用するため、ニュージーパイン®の原木から製品用として取ったものの残材（芯材）を物流用のパレットとして使用しています。このパレットは客先で有効活用されるとともに、適宜回収して資源の有効活用をさらに進めています。


自社製パレット

自社製パレット

保護材として再利用可能な階段部材のダンボール